

令和4年度

第1回学校運営協議会



令和4年5月10日（火）9：00より

浜松市立東小学校

1 次第

<司会：教頭 記録：伊藤>

(開催要件(過半数の出席)確認)

(1) 校長挨拶

(2) 委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書交付 (机上传達)

(3) 浜松市教育委員会から (CSの説明)

(4) 自己紹介

(5) 会長の選出 (委員の中から互選) ・副会長の指名 (会長が指名)

(6) 議長の選出 (出席した委員の中から互選)

(7) 熟議 <議長： >

① 学校運営の基本方針について (校長説明→質疑・応答→熟議→承認)

② 夢育やらまいか事業に対する意見書について (教頭)

③ 学校運営協議会の自己評価項目の確認、項目追加等について

(8) 連絡 <司会： 、記録： >

① 次回 令和 年 月 日 () : ~ : 会場：会議室

② 次回の議長の選出

③ 次回の熟議内容の確認

④ 学校運営協議会委員の紹介、掲示用、写真撮影等 (閉会后)

2 学校運営協議会出席者名簿

◇学校運営協議会委員

委員	小名木 秀雄	こなぎ ひでお
委員	松下 克幸	まつした かつゆき
委員	高木 邦子	たかぎ くにこ
委員	今中 秀裕	いまなか ひでひろ
委員	中川 清子	なかがわ きよこ
委員	中村 将義	なかむら まさよし
委員	杉山 晴康	すぎやま はるやす
学校支援コーディネーター	古橋 陽介	ふるはし ようすけ
学校支援コーディネーター	大脇 加名	おおわき かな
学校支援コーディネーター	竹山 有希	たけやま ゆき

◇学校

校長	大石 泰三	おおいし たいぞう
教頭	杉山 章子	すぎやま あきこ
C S 担当教職員	船越 裕康	ふなこし ひろやす
C S ディレクター	伊藤 リカ	いとう りか

◇浜松市教育委員会

教育総務課	鈴木 陽子	すずき ようこ
-------	-------	---------

3 年間計画

回	日時・会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和4年 5月10日 火曜日 9:00~11:00 会議室	熟議テーマ (1) 学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 熟議 ⇒ 承認 (2) 夢育やらまいかCS加算分についての意見書について (3) 学校運営協議会の自己評価について	
2	6月13日 月曜日 9:00~11:00 会議室	熟議テーマ(例) <input type="checkbox"/> 特色ある学校づくり <input type="checkbox"/> 学校の抱える課題と改善の方向性 <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートの項目の検討 ※校内視察	
3	10月20日 木曜日 9:00~11:00 会議室	熟議テーマ(例) <input type="checkbox"/> キャリア教育の実践について <input type="checkbox"/> 学校の抱える課題の改善策 <input type="checkbox"/> 支援策の具体化	
4	2月13日 月曜日 9:00~11:00 会議室	熟議テーマ (1) 学校関係者評価 学校の自己評価説明⇒改善策について熟議 ⇒次年度へ (2) 次年度学校運営の基本方針について 説明 熟議 承認 (3) 学校運営協議会の自己評価 (4) 夢育やらまいかCS加算分の報告	

4 令和4年度 東小学校 学校経営方針

◇ 学校教育目標	やさしさ 元気 夢 いっぱい
◇ 目指す子供像	「やってみたい」と考え、動く子 ・「やさしい子」 …自他の良さがわかる子 ・「元気な子」 …自他の命を大切にする子 ・「進んで学習する子」 …自分の未来を思い描き努力する子

(1) 令和3年度を振り返って

- ◎チーム東小(協働) ◎新型コロナウイルス感染症予防対策 ◎キャリア教育
◎成績2期制への移行 ◎個への対応(発達支援教育) ◎生徒指導 ◎けがの防止

◎学校行事等の見直し(運動会の半日開催、家庭確認の実施、面談時期の変更、学習発表会)
◎外国語教育 ◎ICT教育の推進(△情報モラル教育) ○ピア・サポート ○道徳教育
○情報発信(通信、ブログ等) ○授業研究・授業改善(学習指導要領)
○働き方改革 ◎CS(コミュニティ・スクール)実施への準備 △プログラミング教育

(2) 令和4年度への思い

☆ 新型コロナウイルス感染症予防対策の継続と諸活動の再開

…2年間の取組を踏まえた上で、収束後も見据えた教育活動の立案、計画、実践を進める。

※子供たちにとっては、より教育効果が高く、教職員にとっては必要以上の労力を要しない方法やスタイルを求めていく。例:スポーツ大会

※必要に応じた再始動(ボランティア、PTA、CS立ち上げの動きも考慮しながら)

☆ 新学習指導要領に沿った教育活動の充実

…キャリア教育との関連性を整理して、各教科の特性を追求する。

※「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

※「社会とつながる学び」と「将来につながる表れ」の意味付け

※教科横断的な学習への挑戦

…「教科担任制」を無理なく導入する。(できることを、できる範囲で)

☆ キャリア教育の推進(◎カリキュラムマネジメントを意識した計画と実践)

…児童の成長と変容を見通したカリキュラム編成

※分掌主任や担当責任者の意識改革

…特別活動を核とした年間指導計画の運用と修正

※特別活動の意義、価値を問う。(キャリア・パスポートの視点から)

☆ 地域とのつながりの見直し(保護者・地域とともに…CSの緩やかなスタート)

…「相互利益」が生まれる関係(Win-Win)にすることを目指して進める。

…これまでの「財産」の活用 → CSのコンセプトとのすり合わせ

※PTA、ボランティア、地域の人材等をどう活かすか。

…組織、担当の見直し、調整を進める。(あせらず、あわてず)

☆ タブレット等、教育機器の活用(教育の情報化)

…「どの活動で」「何に」「どこで」「どのように」使えるか。※情報共有をする

…教育活動を効果的・効率的に進めるための「ツール」の1つとして使う。

☆ 積極的な教育活動の発信

例:ブログのアップ率向上(保護者の自慢に) ※発信状況の集約(重なりを抑え、継続的な形に)

- … 活動の意図、学校や教師の願い、子供の育ちを伝えていく。
- … アウトプットを意識した活動の立案、展開、子供の見取り、評価、振り返り
→ 教師の力量アップに活かす。
(授業力、企画力、児童理解力、発信力、情報収集力 等)
- … 保護者の教育活動への理解を深め、信頼・信用につなげる。

※分掌担当の視点で学校を見つめ発信を(教務、生徒指導、特活、道徳、教科主任 等)
※職員各自が、様々な形で児童の育成や学校運営に寄与している意識を高める。

☆ 働き方改革の推進(早くても7時、遅くても7時)

- …短時間でより良い成果を上げる方法の探求をする。(計画性、協力体制、優先順位等)
- ※ただ、踏ん張るべき時、力を入れるべき時は、必要に応じて協力体制を整えながら、全力を注いで取り組む。

◎ 外国語教育の充実

○ プログラミング教育の実施

「**見つめる力**」と「**かかわる力**」の**育成**に重点を置き、

「**やってみたい**」と考え、**動く子(目指す子供の姿)**を

育むことを目指して

特別活動を要とした **キャリア教育**の推進と充実を図りながら

「**知**」「**徳**」「**体**」を関連付けた**複合的なアプローチ**による

教育活動を展開していく。

- ※「やってみたい」… 自分のために、誰かのために、みんなのために
- ※ みんな … 子供、教職員、保護者、地域の方々 等 (チーム東小)

学校生活では、


- ①自分から進んでする。②人のためになることをする。③好きなことをする。

◇ 1年間これだけはみんなで協力して推進しようという重点二つずつ

- やさしい子

- ・ R3 心のこもった挨拶や返事をする。
→ R4 (相手の顔を見て、元気よく挨拶や返事をする)
- ・ R3 相手の気持ちを考えて行動する。 → R4 (相手を思いやり、優しく接する)
- 元気な子
 - ・ R3 落ち着いた生活をする。 → R4 (落ち着いた生活をする)
 - ・ R3 目標に向かって、粘り強く運動する。
→ R4 (目標に向かって、あきらめないで運動する)
- 進んで学習する子
 - ・ R3 学習や生活で課題を発見し、主体的に解決しようとする。
→ R4(学習や生活で課題を発見し、主体的に解決しようとする)
 - ・ R3 できたこと・できなかったことを、振り返ることができる。
→ R4(できたこと・できなかったことを振り返り、次に生かすことができる)

(3) 教職員の心構え

- ◎ 一人一人の良さや能力を引き出し、確実に子供を伸ばす教育をする。
 - ※ 科学的に、論理的に、計画的に
 - ※ 「いつ・どこで・だれを・なにで・どのように」伸ばすか? (「なぜ」の押さえも)
- ◎ カリキュラムマネジメントの視点から、自らの分掌や担当している活動の意義・役割を捉え、実践を進める。(見通し、振り返り、つながり)
 - ※単独ではなく、様々な活動や学年、人とのつながりを意識して計画・実践する。
- ◎ 子供の特性やニーズを的確に捉えるとともに、保護者の思いや願いを踏まえて、個に寄り添う教育をする。※発達支援教育の理念を押さえて (共汗・共歓・共感)
- ◎ 「新学習指導要領の実践  キャリア教育の実践」を目指して、授業改善に取り組む。(たゆまぬ自己改革)
 - ※ 特別活動(総合的な学習の時間)を核に据えた教科横断的な学習への挑戦
 - ※ 「どこまでつなげて見通しが立てられるか」がカギ。
 - ※ キャリア教育を前面に押し出した取組と教科学習にキャリアの視点からアプローチを仕掛ける取組を意識。
 - ※ 学級単位における特別活動の意義、価値の確認(キャリア・パスポートを意識)
- ICT を活用して、教育の情報化とともに質の高い教育を目指す。
 - ※ Google classroom の効果的な活用 ※ プログラミング学習の実践
 - ※ 計画的な情報モラル教育の推進
 - ひ . . . ひとところをかよわせる (ひとのためになる)
 - が . . . がんばってやりとげる
 - し . . . しょうらいのじぶんにつなげる

5 夢育やらまいか事業の概略

(1) 推進協議会設置の趣旨

家庭・地域との連携を図り、地域や児童の実態に応じた東小学校の特色ある学校づくりに取り組み、夢をはぐくむ学校づくりを推進するため。

(2) 目的

夢をはぐくむ学校づくり推進協議会は、子供たちの夢や希望をはぐくみ、学校経営方針の具現化につながる教育活動を補完することで、地域全体での学校づくりを推進していく。学校教育目標「やさしさ 元気 夢 いっぱい」の実現を目指す。

(3) 事業推進計画

① 心の教育の充実

ピア・サポート活動等を行い、児童が仲間とのかかわりやより良い集団作りについて学び、実践できるようにする。

② 学習の充実

専門性に優れた講師を招聘し、児童の意欲や技術の向上を図る。

③ 特別活動の充実

クラブ活動に外部講師を招き、児童の興味関心に基づく豊かな体験ができるようにする。

④ 体験活動の充実

地域在住の物づくりの匠（味噌・染物・はんこ）を講師に招き、物づくりを体験することで自己の生き方に活かしたり、地域への愛情を高めたりできるようにする。

⑤ 環境教育・美化活動の推進

栽培活動や校内整備活動を推進し、児童の心の耕しにつながるよりよい環境づくりを進める。

⑥ 地域・家庭連携の充実

地域の方を講師として、児童が自分たちの町の歴史や良さを学び、地域への関心を高め、よりよい町づくりについて考えていくような、地域と連携した教育活動を充実させる。

⑦ 読書活動の充実

本を充実させ、図書ボランティアによる児童への読み聞かせを行う。

⑧ 情報教育の充実

ICTを積極的に活用できる環境整備を進める。また、情報モラル講座を行い、児童にICTを活用する際のマナーやモラルを身に付けさせる。

⑨ キャリア教育の推進

社会で活躍している人の話を聞く機会を設け、児童の自分の将来や自分自身を見つける場とする。